

2018年度(平成30年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(2)番 福山市立 城北 中学校

1 育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)

育成する力(21世紀型“スキル&倫理観”)	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に学ぶ力	他者とかかわる力	社会貢献力	自己形成力
めざす子ども像 (21世紀型“スキル&倫理観”を身に付けた生徒の姿)	学習したことを自ら語れる。	根拠を持って、正しい判断をしている。よりよい解決のため、いろいろな見方・考え方をしている。自分の考えを相手が分かりやすいように伝えられる。	自ら課題を見だし、解決しようとしている。	他者と協力して、課題を解決しようとしている。他社との関わりを通して、自らの考えを深めたり変えたりしている。	他者との共存の中で、集団の利益になることを考え実践しようとしている。	前向きにチャレンジし、より自立・自律した人間になろうとしている。自らに自信を持っている。

2 授業の現状

「主体的な学び」をめざした単元計画に基づく各教科、総合的な学習の時間の授業実践を行ったが、課題発見・解決学習を行うための基礎・基本的な学力の定着が不十分な状況もあった。

転換

3 めざす授業の姿

・本校で設定した資質・能力を育成するために、単元の中に基礎・基本的な学力の十分な定着と、生徒が主体的に学ぶ場面をバランスよく設定し実践する。
・特別支援を要する生徒への効果的な対応を交流し、生徒の自己肯定感を高める授業をめざす。

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組	8月末の状況	9月からの取組	12月末の状況	1月からの取組	2月末の状況
【学びの変革】 ○各教科、総合的な学習の時間の単元指導計画の改善と実践 ○生徒が主体的に学ぶ場面を取り入れた授業づくりを推進するための研修・実践 【学力向上】 ○全国学力調査の分析 【授業改善】 ○ブロック別研修での授業研究(保健・英語) ○校内授業研究の実施(各教科) ○講師を招聘した特別支援研修(7月)	【学びの変革】 ○教科会でカリキュラムマップの見直し、学年会にて総合的な学習の時間の今後の授業計画等の検討 ○校内研修(特別支援・道徳)の実施と6月実施の生徒アンケートの分析 【学力向上】 ○全国学力調査の正答率の低い問題の把握と授業改善に向けた検討 【授業改善】 ○ブロック別研修での授業研究実施(保健・英語) ○講師を招聘した特別支援研修実施(7月5日)	【学びの変革】 ○各教科、総合的な学習の時間の単元指導計画の改善と実践 ○生徒アンケート「授業に関する項目」を意識した授業改善 【学力向上】 ○全国学力調査の分析をもとにした取組 【授業改善】 ○ブロック別研修での授業研究(国語・社会・音楽・数学・美術) ○校内授業研究の実施(各教科)	【学びの変革】 ○次年度に係る総合的な学習の時間の授業計画等の検討 ○11月実施の生徒アンケートの分析(6月との比較) 【学力向上】 ○教科会で、指導法の工夫や特別支援を要する生徒への効果的な対応についての交流 【授業改善】 ○ブロック別研修での授業研究実施(国語・社会・音楽・数学・美術)	【学びの変革】 ○各教科、総合的な学習の時間の単元指導計画の改善と実践 ○生徒アンケート「授業に関する項目」を意識した授業改善 【学力向上】 ○CRTの分析をもとにした取組 【授業改善】 ○ブロック別研修での授業研究(理科・技術) ○校内授業研究の実施(各教科)	【学びの変革】 ○次年度に係る総合的な学習の時間の授業計画と広島県研究大会での授業提案等の検討 【学力向上】 ○全国学力調査に向けて、課題のある学習内容の確認と、基礎・基本の徹底に向けた学び直しの実施 【授業改善】 ○ブロック別研修での授業研究実施(理科・技術)

5 取組の結果等

全国学力・学習状況調査(%)

数値は2018年(H30年)調査等の状況

	A問題	B問題
国語	76(0)	62(1)
数学	70(4)	45(-1)
理科	65(-1)	

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査(%)

数値は2017年(H29年)調査等の状況

	タイプⅠ	タイプⅡ
国語	73.7(3.3)	72.1(8.1)
数学	77.8(8.1)	62.0(4.6)
理科	63.0(8.5)	45.4(0.1)
英語	80.5(5.8)	68.1(8.2)

体力づくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 11/24	<目標値> 県平均以上 37以上/48項目	重点課題 ①握力	①ハンドグリップを廊下に掲示し、休憩時間等握力を強化するよう呼びかける。 ②体育の授業内の補強運動中に投力を補強する取り組みを入れる。
(女子) 13/24	<結果> 県平均以上 24/48項目	②ハンドボール投げ	

目標値	全項目を全国平均以上にする。
-----	----------------

「基礎・基本」定着状況調査〈生徒質問紙調査〉(%) 数値は2018年(H30年)調査等の状況

内容	国語		数学		理科		英語	
	よく	やや	よく	やや	よく	やや	よく	やや
授業が分かる	40.8	39.9	35.3	29.8	63.0	26.9	34.9	25.2
学校が楽しい	85.8							

暴力行為発生率・不登校生徒出現率(%) (2)月末現在

暴力行為	0	不登校	4.9
------	---	-----	-----

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	よく	当てはまる
仕事にやりがいを感じている	22.6	45.2
仕事に充実感がある	19.4	38.7

生徒アンケート(%) (11)月実施

質問項目	当てはまる	少し
自分には、よいところがあります	48.3	37.0
敬事(つと)の心(こころ)をもち、まじめに働いています	64.9	28.9